第７期　診療所を中核とした地域医療経営人材育成プログラム　授業計画

授業科目名	医療機関事例研究	担当者	松村眞吾	実施月	2023 年 2 月～3 月

■講義目的

本講義は、診療所の経営において重要なトピックスとなる開業、集患、スタッフの養成といった問題を中心にして、ケース教材を使いながらその問題点を明らかにすることを目的としている。受講者は特定のテーマにしたがってグループ研究を行う。受講者は、サービス・マーケティング、地域医療経営を受講していることが望ましい。

■教科書＜著者『タイトル』出版社、出版年＞

独自テキストを使用します。

■各回の授業内容

第１回 1-2 講時　　イントロダクション　　［ 開催日：２月１２日（日）］

診療所の置かれている現状を元にして経営上の問題点を検討します。患者さんにとって価値のある診療所を作っていくためには何が必要なのかを議論します。

第２回 3-4 講時　　開業　　［ 開催日：２月１９日（日）］

開業までの準備から開業に至る問題を考えます。立地、資金調達、スタッフの募集など実践的な問題を扱いながら、どの様な方法があるのかを検討します。

ケース：大阪クレセントレディースクリニックの開業

第３回 5-6 講時　　集患　　［ 開催日：２月２６日（日）］

集患は、経営の根幹をなす問題ですが、診療所は立地によって患者数がある程度決まってきます。ただし、診療所間の競争を勝ち抜くためには、何が必要なのかを考えます。HP の活用等についても考えます。

ケース：池岡クリニック

第４回 7-8 講時　　患者満足　　［ 開催日：３月５日（日）］

顧客を維持して高いリピート率を獲得するためには患者満足が重要であり、患者満足を高められるような施策について検討します。

ケース：池岡クリニック

第５回 9-10 講時　　スタッフ管理　　［ 開催日：３月１２日（日）］

クリニックでのスタッフ管理の問題は、小規模事業所特有の問題でもあります。少人数、多職種のスタッフの管理は経営者にとって大きなストレスとなります。採用から養成までを考えます。

ケース：大阪クレセントレディースクリニックのスタッフ管理

第６回 11-12 講時　　ICT の導入　　［ 開催日：３月１９日（日）］

電子カルテ、情報共有システムなど ICT(情報通信技術)の活用は連携や経営効率化に重要な意味を持ってきます。診療などの場が分散された在宅医療におけるシステム開発と活用を事例に、その意味と効果を考えます。

ケース：おひさま会の ICT 活用

第７回 13-14 講時　　グループ研究の発表　　［ 開催日：３月２６日（日）］

本講義で学んだ知識を利用しながら、現実のクリニックで起こっている問題を検討します。

■授業方法

本講義は講義とケース、討論の組み合わせで行います。グループ研究を実施するに当たっては実際のクリニックにも協力をして貰い経営者の高い意識と実践能力について学びます。

■参考文献＜著者『タイトル』出版社、出版年＞

■成績評価の基準と評価方法

毎回、事前レポートを提出いただきます。
講義内での発言やグループディスカッションでの貢献、講義への積極的な参加を加味し、総合的に評価します。

■準備学習等についての具体的な指示および他の科目との関連